



想青学園だより

～ 学びあい 育ちあう～

2024年（令和6年）3月25日 No.36



節目

4月から始まった、1年間が今日で終わります。この一年間、たくさんの力を付けてきました。本当によく頑張りました。今日のような日のことを、竹の節にたとえて「節目」と言います。

竹はこの節があることで、上へ上へと真っすぐ伸びていきます。これは、人も同じで、節目を大事にすることで、真っすぐ上へ上へと伸びていく力をもっています。この竹の節は他にもすごい力をもっています。

一つ目は、節があることで、伸びるのがとても早いということです。早いときは、一日に一メートルぐらい伸びるそうです。それは節一つ一つに、竹を成長させる力があるからです。だから、竹にとって、この節はとても大事な部分です。

二つ目は、節があることで、どんなに強い風にあたってもしっかりと曲がり、折れることなく、成長を続けるということです。竹よりもはるかに太い木や硬いセメントで作られた電柱が嵐で倒されたとしても、その隣で高く伸びた竹は、折れることなく生きています。

このように、柔らかく曲がることを「しなやかさ」と言います。皆さんは、「しなやか人」という表現を聞いたことがありますか。

「心が柔らかくて、強い人」のことです。失敗してもあきらめない心、思い通りにいかなくてもイライラしないでどうしたらいいかを考えられる心、不安でも勇気を出して一歩前へ進む心、自分と違う考えや人を温かく受け入れて大事にしていける心・・・そんな心がある人のことです。

私たち人間が、竹のようにまっすぐ、ぐんぐん伸び、しなやかで強い心になるために大事なことは、何でしょう。それは、この「節目の時」を大切に、一年間頑張ったことやできるようになったことを確認することです。

反対に、できなかったことは何か。忘れ物が多かったな。提出物が期限までに出せなかった。知らず知らずのうちに友達を傷つけていたかもしれない。同じことを繰り返さないために、この節目の時に振り返り、次の目標をしっかりと決めることです。

春休みはそのためにあります。新しい気持ちで、四月を迎えましょう。

修了式 学校長あいさつより

新たなステージへ

9年生が卒業し、4月からはよいよ次の学年へ進級します。8年生は最高学年に、1年生は新入生のお兄さん、お姉さんになります。どの学年もひとつステージが上がり、これまでとは違った新しい学年での生活がスタートします。新しいステージでも、ワクワクとときどきのたくさん詰まった1年間にしていきましょうね！そして、この春休みは、安全と健康に気を付けて過ごしてください。4月8日の始業式に、元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています！充実した春休みを過ごしてくださいね。

保護者のみなさんには、この1年間、大変お世話になりました。学校行事のみならず、日常的に温かいご支援やご協力をいただきました。そのおかげで、子どもたちは日々成長し、私たちもその成長を間近で見守ることができました。ありがとうございました。来年度もお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

東の間の春休みではありますが、この1年、学校で頑張ったことや、4月から頑張りたいこと、チャレンジしたいこと、たくさん聞いてあげてください。保護者の皆さんもお身体ご自愛ください。

4月の予定

8日（月） 始業式

9日（火） 入学式

※在校生は通常通り登校です。

15日（月） 学校納金日

25日（木） 学校納金再振替日

26日（金） 授業参観・学級懇談

※詳細は4月にお知らせします。

午後から行う予定です。

